

夢を追い続ける力

戦後東京の都市計画を先導 石川栄耀氏

— 修了式の話より —

今年度も無事に修了式を迎えることができました。新しいことに挑戦し、たくさんの学びを得た一年だったと思います。

これまで、私は何度か子供たちに「夢を追い続ける大切さ」についてお話ししてきました。特に、大谷翔平さんの目標達成シートのお話を通じて、目標に向かって努力を重ねることの素晴らしさを伝えてきました。その姿勢は、子供たちがこれから歩いていく道に大きな影響を与えていると思います。

今回は、新たに石川栄耀（いしかわ ひであき 通称えいよう）さんの話を紹介しました。石川さんは、名古屋都市計画をはじめ、戦後の東京復興計画のリーダーとしても知られる人物です。

実は、石川さんは幼少期を干布地域で過ごし、お父さんも本校の職員として勤務されていたことがわかり

ました。こんなに身近なところに偉大な夢を追い続けた方がいたことに、私も大変驚きました。

石川さんが運命的に出会った本は、「趣味の地理 欧羅巴」というヨーロッパの地理を描いたものでした。その本を読んだことがきっかけで、「こんな町を作りたい」と思うようになり、その夢を叶えるために猛勉強を重ねました。そして、東京大学に進学し、名古屋での都市計画の仕事が評価され、最終的には東京の復興を任されることとなったのです。

石川さんは、東京を世界に誇れる都市にするために、ヨーロッパのような幅100メートルの広々とした道路を中心にした街並みを描きました。その計画が実現し、現在ではその道路が世界の国王や要人をお迎えする迎賓館に続く道となっています。



このお話から子供たちに伝えたいことは、「夢に出会う瞬間は必ず訪れる」ということです。

そのためには、たくさんの方に挑戦し、さまざまな経験を積んでほしいと思います。好奇心を持ち、世界を広げることで、自分の可能性も広がっていきます。

どんなに小さなことでも挑戦し続けることが、夢への第一歩です。これからも前向きに、自分だけの素敵な夢を見つけ、その実現に向けて一步一步進んでいってください。

これからも干布小の皆さんを応援しています。



※ウィキペディア等では尾花沢市生まれと記載されています。

石川栄耀氏の最新の内容については、山形新聞2月23日(日)付と3月9日(日)付「やまがた再発見」のコーナーで連載されております。



左半分を干布小6年生が描いて送ったものに、台湾の小学生が右半分を描いて完成した作品が届きました。学びの交流の様子が伝わります。展示ホールに飾っております。ぜひ、ご覧ください。

お知らせ

令和6年度末人事異動により、7名の職員が退職・転任になりました。大変お世話になりました。

多勢 弘子	校長 (役職定年)	上山市立西郷小中学校へ
大塚 由実	常勤講師	成生小学校へ
片桐 真理	養護助教諭	天童北部小学校へ
明日かほり	非常勤講師	天童中部小学校へ
結城 博亘	技能主査	蔵増小学校へ
東海林 仁	初任研担当	退職
新関 隆子	外国語専科	退職

4月

主な行事予定

- 3日 (木) ◆PTA 事務局会
- 8日 (火) 始業式 入学式準備
- 9日 (水) 入学式
- 15日 (火) 委員会活動① ◆PTA 各種委員会
- 16日 (水) 身体測定
- 17日 (木) 全国学力・学習状況調査 (6年)
- 18日 (金) 避難訓練 通学班会 一斉下校 ◆PTA 常任委員会
- 21日 (月) 心電図検査 (1年)
- 22日 (火) 委員会活動②
- 23日 (水) 朝会 (前期代表委員任命式) 尿検査①
- 24日 (木) 交通教室
- 25日 (金) 授業参観 PTA 総会 学級懇談会
- 30日 (水) 朝会 (JRC 登録式) 地域巡回日 (~5月2日)

学校の様子は随時学校ホームページでお知らせしております。ぜひご覧ください。
 学校ホームページ <https://www.hosinuno.jp/>

